

令和4年5月吉日

東山中学高等学校  
同窓生の皆様

東山校友会

## 令和4年度 東山校友会 総会・懇親会等のご案内

拝啓 新緑の候、同窓生の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より本会の運営に格別のご協力をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度・令和3年度は、多くの事業開催を止む無く中止いたしました。しかし、本年度は状況を見ながら、感染症予防対策をしっかりと行った上で、各事業を開催していきたく存じます。

さて、表題の通り下記要領にて「令和4年度 東山校友会 総会・懇親会」を開催させていただきます。また、令和2年度に東山中学高等学校校長に就任された 塩貝 省吾 先生と映画監督 谷口 正晃 氏の昭和59年度卒業のおふたりによる対談と、昨年11月に公開され、大変な人気により今年7月にDVD・ブルーレイの発売も決定している谷口氏が監督を務められた映画『ミュージコフィリア』の上映会を併せて開催いたしたく存じます。是非、みなさまお誘い合わせの上、ご出席いただきたくご案内申し上げます。

敬 具

記

### ■開催日：令和4年6月18日(土)

【受付】 13時30分～

【上映会】 14時00分(～16時00分)

【総会】 16時10分(～16時50分)

【対談】 17時00分(～17時50分)

【懇親会】 18時00分(～20時00分)

※新型コロナウイルス感染症等の状況により、内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。

※上映会・総会・対談は無料で出席いただけます。

### ■会場：ホテルオークラ京都 4階 暁雲

京都市中京区河原町御池 TEL 075-211-5111

### ■懇親会会費：10,000円（懇親会にご出席の方のみ、当日受付にて申し受けます。）

■準備の都合上、ご出欠を**令和4年6月10日(金)**までに同封の出欠返信用葉書の必要事項に記入の上、ご返信ください。また、本会HPのお知らせに掲載の「令和4年度総会・懇親会等のご案内」にFAX申込用紙も用意しております。

■体調が悪い場合や熱がある場合(ご家族も含む)は、ご欠席をお願いいたします。ご出席の場合には、必ずマスクの着用をお願いいたします。

■現在、案内状を全同窓生に発送しておりません。同窓生のご友人やお知り合いでご参加を希望の方がおられましたら、案内状を送付させていただきますので、お手数ではございますが事務局へご連絡願います。また転居等についても同様にご連絡をいただくと幸いです。

東山校友会事務局 TEL 075-771-9121(代) / FAX 075-771-7217  
東山校友会URL <http://www.higashiyamaob.jp/>

## 塩貝省吾

SHIOGAI SHOUGO  
昭和59(1984)年度卒



1966年、南丹市園部町生まれ。大正大学大学院修了後、東山中学高等学校に宗教科教諭として奉職。柔道部顧問として柔道、レスリング競技で全国大会に出場。柔道四段。創立150周年記念事業『法然上人と共に歩む心の旅』では生徒と共に約270kmを歩み、鯉のぼりの寄贈を呼びかけて端午の節句に因んで280旒の鯉のぼりを校舎に掲げ、生徒が自らの活動をプレゼンして学校から活動支援を受ける「東山チャレンジ」などの企画を立ち上げた。2020年東山幼稚園園長・東山中学高等学校校長に就任。就任後も「校長チャレンジ」で生徒が様々な課題にチャレンジする機会を作り、新企画「東山学縁」では在校生と卒業生の縁を繋ぐ企画を行うなど、「主体的に何事にもチャレンジする精神を持った生徒」の育成に情熱を持って取り組んでいる。

## 谷口正晃

TANIGUCHI MASAOKI  
昭和59(1984)年度卒



1966年、京都市生まれ。85年、東山高等学校卒業。89年、日本大学芸術学部映画学科卒業。卒業制作の『洋子の引越し』がぴあフィルムフェスティバルで、最優秀16mm賞を受賞。その後、根岸吉太郎、井筒和幸、滝田洋二郎、平山秀幸、篠原哲雄といった監督の現場に助監督として参加。『時をかける少女』(10)で長編映画監督デビュー。同作では第32回ヨコハマ映画祭新人監督賞を受賞したほか、上海国際映画祭、プチョン国際ファンタスティック映画祭に招待された。その後、『乱反射』(11)、『シグナル ～月曜日のルカ～』(12)、『ミュージコフィリア』(21)などの映画を発表。テレビドラマでは『人質の朗読会』(14/WOWOW)が第55回モンテカルロ・テレビ祭モナコ赤十字賞・SIGNIS賞の2つの特別賞を受賞し、第43回国際エミー賞ノミネートを果たす。『マザーズ』(14/中京テレビ)が民間放送連盟賞の最優秀賞と文化庁芸術祭賞の優秀賞を受賞。『マザーズ2015 ～17歳の実母～』(15/中京テレビ)が民間放送連盟賞の優秀賞を受賞。『水族館ガール』(16/NHK)がギャラクシー賞の奨励賞を受賞。『愛を乞うひと』(17/読売テレビ)が文化庁芸術祭賞の優秀賞と民間放送連盟賞の優秀賞を受賞、ソウル国際ドラマアワードにノミネート。その他に『長閑の庭』(19/NHK BS)、『夜がどれほど暗くても』(20/WOWOW)、『神様のカルテ』(21/テレビ東京)、『正体』(22/WOWOW)などがある。